

2026年5月

公益社団法人福島相双復興推進機構

広域まちづくりグループ

公益社団法人福島相双復興推進機構（以下、「機構」という。）では、福島12市町村の関係人口拡大・定着に向けた情報発信事業業務委託を、以下の要領で広く募集します。

1. 事業の目的（概要）

東日本大震災・福島第一原子力発電所事故から15年が経過したが、特に甚大な被害を受けた福島県内12市町村（田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村：以下、「12市町村」という。）では、未だ帰還していない事業者や住民が存在し、震災前の活力を取り戻せていない。

そのため、公益社団法人福島相双復興推進機構（以下「機構」という。）では、12市町村の地域活力の向上に向けて、事業再開及び帰還促進と並行して、将来的な起業や移住・定住の拡大を視野に、地域内外の多様な視点を取り入れた新たなまちづくりを進めていくことが重要であるとの考えのもと、関係人口の拡大に向けて、首都圏等の人材へのアプローチなど、関係人口の拡大に向けた取り組みを進めてきた。一方で、関係人口の拡大にあたっては、外部からの人材誘致だけでなく、受け入れ側である12市町村が関係人口に対する理解を深め、多様な関わり方を提供することも不可欠であるとの考えのもと、2025年度に関係人口との協働・共創を通じた課題解決等に資する取り組みの好事例を“見える化”した冊子「SOSO フレンズ」を創刊した。

しかし、創刊号で取り上げた事例や地域等は一部に限られていることから、更なる地域住民による関係人口への積極的な関与の促進と、関係人口として活動している方々に対して多様な関わりしろの提供を目的として、関係人口に至る動機や活動実態、関係人口に対する地域住民からの声なども整理し、冊子（紙媒体及び電子媒体）として取りまとめる。

2. 事業内容

(1) 件名

福島12市町村の関係人口拡大・定着に向けた情報発信事業

(2) 業務内容等

受託事業者は、上記の目的を踏まえた上で、本事業がより効果的な取り組みとなる

よう工夫し、以下①～④を実施する。

① 取材業務

冊子の制作にあたり必要な取材業務を行うこと。取材対象は、(a)関係人口当事者、(b)関係人口と直接的に協働等行っている地域住民（地域組織等含む）、(c)関係人口との直接的な関係は少ない地域住民とし、これら3者への取材を必須とする。それぞれの取材項目については、原則として以下に示す内容とするが、機構と協議の上、受託者の提案による取材項目の変更を加えても差し支えない。

なお、冊子は本年度中に40ページ程度の構成を想定し、2巻に分けて作成することを基本とするが、機構と協議の上で1冊にまとめるなどの対応も可能とする。各巻における具体的な取材対象者は、機構と協議の上で決定するものとする。

【取材項目】

(a)関係人口当事者

- ・ 12市町村の関係人口となった背景
- ・ 関係人口の視点から見た12市町村の魅力
- ・ 12市町村への来訪頻度
- ・ 誰と出会い12市町村でどのような活動をしているか
- ・ 関係人口として自身が力になれることや自己PR
- ・ 経済効果の可視化（交通費、滞在費、活用制度等）
- ・ 12市町村滞在時の拠点事情
- ・ 対象者の基礎情報（職業、現在の居住地等）

等

(b)関係人口と直接的に協働等行っている地域住民

- ・ 関係人口との出会いのきっかけ
- ・ どのような連携・協力をしているか、関係性が深まったきっかけ
- ・ 関係人口に対する第一印象と現在の印象の変化
- ・ 求める関係人口の人材像
- ・ 関係人口に対するメッセージ

等

(c)関係人口との直接的な関係は少ない地域住民

- ・ 関係人口に対する評価
- ・ 関係人口に期待すること
- ・ 自身も関係人口との関わりを持ちたいか
- ・ 関係人口と連携したいことや助けてほしいことはあるか

等

② 全体構成及びデザインの検討

冊子の全体構成、デザインの提案（関係人口をわかりやすく伝える上でのキャッチーなコピー・スローガン、キャラクター等）及び制作を行うこと。

全体構成は上記①における取材内容に加え、以下項目を盛り込むこととするが、機構と協議の上で、受託者の提案による独自の項目を加えても差し支えない。

- ・ 関係人口の解説
- ・ 機構の概要及び機構における関係人口拡大に向けた取り組みの紹介
- ・ 関係人口と地域が関わりを深めるために必要なこと等の考察をまとめた当該冊子の総括となる有識者からの寄稿
- ・ 冊子では取り上げきれなかった関係人口当事者の紹介
- ・ 機構の紹介（組織概要ではなく、関係人口と地域側のハブになる存在として機構を紹介すること）
- ・ 上記①(a)の取材対象者が関係人口化するまでの過程をグラフィックレコーディング等で可視化したもの

なお、全体構成及びデザインについては委託者と協議の上で決定すること。

③ 冊子印刷業務及び電子媒体の納品

上記①及び②を踏まえて制作した冊子の印刷を行い機構宛に納品すること。印刷数は10,000部とし、仕様はB5サイズ・中綴じ製本・上質紙とする。

また、冊子の制作が完了した段階で電子媒体についても機構宛に送付すること。

【提出目安】

1巻：2026年11月下旬まで

2巻：2027年3月中旬まで（1巻・2巻まとめた場合を含む）

具体的な提出期日については、業務進捗を確認し、機構と協議の上、決定するものとする。

④ 首都圏およびその他地域での冊子の配荷協力先の提案

受託者は、12市町村における関係人口創出の機運を高めるべく、完成した冊子を首都圏を中心としたその他地域において配荷可能な協力先（地方創生関連の人材が集うコワーキングスペース等）を選定し、機構に提案すること。

3. 進捗報告

（1）定例報告

受託者は、定期的に受託者と打合せを実施、本事業の進捗を報告する、打合せの日程及び場所並びに方法は、双方協議の上で決定するものとする。

(2) 随時報告

受託者は、定例報告の他、機構からの求めに応じて本事業の進捗状況を別途報告する。

4. 事業報告

2. (2) ①～④の業務完了後、履行期間内に本事業に関する報告会を実施すること。

開催時期等は以下の通り。

時 期：2. (2) ①～④の業務完了後の履行期間内

場 所：福島県福島市栄町6-6 福島セントランドビル

※対面での実施を原則とする。

5. 業務内容に係る留意事項

(1) 各企画の内容（デザイン、キャスティング、実施方法等）については、機構と十分に協議を行った上で決定すること。

(2) 各企画の実施については、感染症等の状況を考慮し、中止や延期の判断をする場合があることとし、その場合は、再度見積もりを提出した上で、変更の契約を行うこと。

(3) 本事業により制作された制作物については、委託期間中及び委託期間終了後に、機構が活用できるものとする。

6. 応募資格

本支援業務の申請者は、次の条件を満たす法人とする。

① 日本に拠点を有していること。

② 本事業を的確に遂行する組織、人員等を有していること。

③ 本事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、資金等について十分な管理能力を有していること。

④ 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しないものであること。

⑤ 機構からの指名停止措置が講じられている者ではないこと。

⑥ 過去3年以内に情報管理の不備を理由に機構との契約を解除されている者ではないこと。

なお、コンソーシアム形式による申請も認めるが、その場合は幹事法人を決め、幹事法人が企画提案書を提出すること。（ただし、幹事法人が業務の全てを他の法人に再委託することはできない。）

⑦ 契約の要件

予算規模：9,545,000 円（税別）を上限とする。なお、最終的な実施内容、契約金額については、機構と調整した上で決定する。

7. 応募手続き

(1) 募集期間

募集開始日：2026 年 5 月 13 日（水）

提案書提出期限：2026 年 6 月 15 日（月）12 時必着

(2) 質問期限及び回答方法

質問期限：2026 年 5 月 25 日（月）12 時まで

別紙「（様式 3）質問表」に質問事項を記載のうえ、下記 11.記載 E-mail アドレス(様式任意)により質問すること。

回答予定：2026 年 5 月 29 日（金）以降、当機構ホームページ（<https://www.fsrt.jp/procurement>）に回答を掲載する。

(3) 参加表明

参加表明期限：2026 年 6 月 8 日（月）17 時まで

参加表明は、別紙「（様式 1）申請書」により下記 11.記載 E-mail アドレスに回答すること。

なお、参加表明のない申請者からの応募は受け付けない。

(4) 応募書

①以下の書類を「（5）応募書類の提出先」により提出すること。

(a) 申請書（様式 1）

(b) 提案書（様式任意（「（参考）提案書様式」を参考に作成すること））

(c) 見積書（様式任意。ただし「（様式 2）見積書様式」を参考に作成すること）

(d) 会社概要等が確認できる資料（パンフレット等）

(e) 直近の財務諸表

(f) 業務委託契約書（案） ※代案がある場合

(g) 質問表 ※質問がある場合指定期日までに提出

②提出された応募書類は本事業の採択に関する審査以外の目的には使用しません。

なお、応募書類は返却しません。

- ③応募書類等の作成費は経費に含まれません。
- ④採択後であっても、申請者の都合により記載された内容に大幅な変更があった場合には、不採択となることがある。

(5) 応募書類の提出先

応募書類はメールにより11. 記載のE-mailアドレスに提出すること。

- ① 資料に不備がある場合は審査対象外となる。
- ② 1度に受信できるファイルサイズは10MBが上限となるため、10MBを超える場合は、複数回に分けて送信すること。

(6) 秘密情報

契約書案記載の「秘密保持」については、契約成立のいかんに関わらず、入札者および当機構双方の遵守事項とする。

業務委託仕様書、業務委託契約書（案）ならびにその他の添付書類、および入札者・当機構間で行われた情報提供による秘密情報（個人情報を含む。）についても同様の扱いとする。

8. 審査について

(1) 審査方法

応募書類について、1次審査を書面にて、2次審査をプレゼンテーションにて総合的に審査・評価し、その結果に基づき委託候補者（優先交渉者）を選定する。

なお、応募者が4者以上の場合は、1次審査にて3者程度まで絞った上で、2次審査を実施する。

(2) 審査基準

審査にあたっては提案書を別添「評価項目一覧」に記載する「評価基準」に基づき審査・評価するものとする。

(3) 審査スケジュール（予定）

以下の審査基準に基づいて総合的な評価を行う。

- ① 1次審査の結果：2026年6月17日（水）までに参加者に通知する。
- ② 2次審査：2026年6月18日（木）9時～17時の間、40分間程度
弊機構の会議室で行う。詳細は、1次審査の合格者へ案内する。

(4) 調達候補先の決定及び通知について

審査結果および調達候補とされた申請者については、当機構のホームページで公表

するとともに、当該申請者に対しその旨を通知する。

9. 契約について

本公告に示した参加資格のない者による入札および入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

委託候補先とされた申請者について、機構と提案者との間で委託契約を締結することになる。

なお、採択決定後から委託契約締結までの間に、機構との協議を経て、事業内容・構成、事業規模、金額などに変更が生じる可能性がある。

契約書作成に当たっての条件の協議が整い次第、委託契約を締結し、その後、事業開始となることに留意すること。契約書（案）に対する代案（修正要望）がある場合は、提案書および見積書の提出にあわせて、当該代案を提出すること。この場合、添付の契約書（案）を基に Word の校閲機能等を使用し、修正箇所が明確に判断できるよう作成のうえ提出すること。また、契約条件が合致しない場合には、委託契約の締結ができない場合もある。

10. 提案書・見積書に記載すべき事項

(1) 提案書

様式は任意とするが、別紙「（参考）提案書様式」を参考に作成すること。

① 事業の目的、内容

事業目的

事業内容

② 事業実施計画

事業実施計画

③ 事業実施体制

事業実施体制

組織としてのネットワーク・人的基盤

事業従事予定者の専門性、類似事業実績

業務遂行のための経営基盤・管理体制

(2) 見積書

①様式は任意とするが、別紙「（様式2）見積書様式」を参考に作成すること。

②人件費

③事業費

④再委託費/外注費

⑤一般管理費

- (a) 見積内訳書には、作業内容、工数（単位：時間（h）・回 等）、費用を明記すること。
- (b) 業務実施のために交通費、出張費（宿泊費・日当）、調査費（資料購入・外部リサーチ機関利用）（以下、総称して「経費等」という。）が必要となれば見積書に含めること。
- (c) 作業内容の一部を協力会社へ再委託する場合には、提案書にその範囲（再委託の理由・再委託先の名称・経歴、業務内容、再委託の金額等）を明確に記載すること
- (d) 一般管理費率は、原則として再委託費（外注費）を除く費用の10%以下とする。
ただし、10%を超える場合は、その理由（根拠）等を明記すること。

1 1. 問い合わせ先

〒960-8031 福島県福島市栄町6番6号 福島セントランドビル
公益社団法人 福島相双復興推進機構
総務調整グループ業務調整部契約管理課
担当： 高橋、綿引
E-mail：kikou-koubo_r5-3@fsr.or.jp

お問い合わせは原則として電子メールでお願いします。

以上

(様式1)

受付番号 ※記載不要	
---------------	--

公益社団法人福島相双復興推進機構 あて

福島12市町村の関係人口拡大・定着に向けた情報発信事業申請書

申請者	企業・団体名	
	代表者役職・氏名	
	所在地	
連絡担当窓口	氏名（ふりがな）	
	所属（部署名）	
	役職	
	電話番号 （代表・直通）	
	E - m a i l	